

# 第28回世論調査「広報広聴」について

## 調査の目的

本調査は、「広報広聴」について、市民の意識・評価・要望などを把握し、よりよい広報広聴業務を行うための基礎資料とすることを目的とした。

## 調査の設計

1. 調査地域 富士市全域
2. 調査対象 富士市在住の満20歳以上の男女
3. 標本数 3,000人
4. 抽出方法 住民基本台帳から等間隔無作為抽出
5. 調査方法 郵送調査
6. 調査期間 平成11年7月15日～7月31日
7. 調査機関 (株)サーベイリサーチセンター静岡事務所

## 回収結果

1. 発送数 3,000人(100.0%)
2. 回収数 1,769人(62.7%)
3. 有効回収数 1,752人(62.6%)

## 集計表

広報広聴についてお伺いします。

問15 あなたのお宅では、どのような情報収集手段をお持ちですか。次の中から該当するものをすべて選んでください。

番号	選択肢	パーセント
(1)	新聞	95.8
(2)	テレビ	95.8
(3)	ラジオ	59.3
(4)	インターネットが見られるパソコンなど	14.2
(5)	ケーブルテレビ	20.3
(6)	ファクシミリ(ファクス)	20.3
(7)	携帯電話	47.0
(8)	ポケベル	2.2
(9)	その他	1.5
(10)	無回答	1.1
	計	357.5

問16 あなたは、市の仕事や催し物などを何によって知りますか。次の中から主なものを3つ以内で選んでください。

番号	選択肢	パーセント

(1)	広報紙(広報ふじ)	89.3
(2)	市政カレンダー	42.4
(3)	広報無線放送	16.6
(4)	ダイヤルお出かけ情報・施設案内(電話)	0.3
(5)	チラシ・ポスター	30.1
(6)	新聞・テレビ・ラジオ	38.1
(7)	市議会議員や市の職員を通して	1.4
(8)	知人・友人・家族の話から	20.9
(9)	町内会の会合などで	12.5
(10)	ケーブルテレビ3チャンネルの「ふじ広報室」	6.6
(11)	富士市インターネットホームページ	1.1
(12)	その他	0.4
(13)	わからない	0.7
(14)	無回答	1.0
	計	261.4

問17 市では、さまざまな方法で、市の情報をお知らせしています。あなたは、次に挙げるものを利用したことがありますか。ア～エについてそれぞれ1つずつ選んでください。

**ア. 富士市のインターネットホームページ**

番号	選択肢	パーセント
(1)	よく利用している	0.5
(2)	利用したことがある	4.3
(3)	利用したことはない	53.9
(4)	存在を知らない	33.6
(5)	無回答	7.6
	計	99.9

**イ. ケーブルテレビ3チャンネルの「ふじ広報室」**

番号	選択肢	パーセント
(1)	よく利用している	2.9
(2)	利用したことがある	10.8
(3)	利用したことはない	38.4
(4)	存在を知らない	40.6
(5)	無回答	7.2
	計	99.9

**ウ. 市で作成した市政紹介などのビデオ(「風からのメッセージ」など)**

番号	選択肢	パーセント

(1)	よく利用している	0.2
(2)	利用したことがある	1.4
(3)	利用したことはない	37.0
(4)	存在を知らない	53.1
(5)	無回答	8.3
	計	100

エ. ダイヤルお出かけ情報・施設案内(電話)

番号	選択肢	パーセント
(1)	よく利用している	0.3
(2)	利用したことがある	2.6
(3)	利用したことはない	41.2
(4)	存在を知らない	47.3
(5)	無回答	8.6
	計	100

問18 広報紙(広報ふじ)についてお伺いします。広報ふじは、毎月5日と20日に発行し、町内会を通して配布しています。皆さんの家庭では発効日から何日ぐらいで届いていますか。

番号	選択肢	パーセント
(1)	5日以内	32.1
(2)	6～10日	28.1
(3)	11～15日	4.5
(4)	16日以上	1.0
(5)	わからない	29.8
(6)	届いていない	1.3
(7)	無回答	3.3
	計	100.1

問19 あなたが広報ふじで関心を持って読むコーナーは、どれですか。次の中から該当する記事をすべて選んでください。

番号	選択肢	パーセント
(1)	表紙	30.8
(2)	特集記事(インタビューや写真を交えて、市の仕事などを特集したもの)	49.8
(3)	前月のできごと(写真)	29.5
(4)	まちかどネットワーク(市長への手紙から、ズームアップふじ、かけ橋、人)	31.3
(5)	チラシ的お知らせ(交通安全運動、社会福祉大会など)	37.4
(6)	暮らしのたより(募集などのお知らせ記事)	48.2
(7)	富士の民話あれこれ	43.2
(8)	月のカレンダー	38.7

(9)	こちら編集室	14.2
(10)	その他	0.9
(11)	広報ふじは読まない	4.7
(12)	わからない	5.5
(13)	無回答	2.5
	計	336.7

問20 あなたが、今後広報ふじで特に知りたいと思うことや、取り上げてほしいと思う事はなんですか。次の中から主なものを2つ以内で選んでください。

番号	選択肢	パーセント
(1)	市の施策や予算	12.7
(2)	市の行事やお知らせ	33.0
(3)	グループの活動や人物紹介	7.0
(4)	市民の作品や投稿	3.1
(5)	地域の行事や話題	17.9
(6)	市内の歴史や文化、自然	14.2
(7)	衣食住に関する家庭記事	10.9
(8)	福祉や健康に関する情報	26.1
(9)	趣味やスポーツに関する情報	19.7
(10)	日常生活に関する法律のやさしい解説	25.2
(11)	その他	0.9
(12)	わからない	5.8
(13)	無回答	3.4
	計	179.9

問21 広報ふじは、皆さんに読んでもらえる広報紙を目指して、A4判2色刷りの紙面構成で発行していますが、さらに読みやすくするにはどのような改善が必要だと思いますか。次の中から主なものを3つ以内で選んでください。

番号	選択肢	パーセント
(1)	現状のままでよい	31.2
(2)	特集記事のページをふやす	24.7
(3)	文字を大きくする	18.5
(4)	文字を少なくする	2.8
(5)	写真を大きくする	5.9
(6)	イラストや表を多くする	10.3
(7)	レイアウト(紙面の構成)をもっと工夫する	12.2
(8)	文章をもっとやさしい表現にする	13.8
(9)	表紙をカラーにする	6.6
(10)	全ページカラーにする	3.7
(11)	紙面を大きくする(新聞の半分くらいの大きさ)	2.9

(12)	ページ数を減らす	1.8
(13)	ページ数をふやす	8.6
(14)	発行回数をふやす	4.2
(15)	発行回数を減らす	3.7
(16)	その他	1.5
(17)	わからない	8.2
(18)	無回答	3.1
	計	163.7

問22 市政カレンダーについてお伺いします。毎年12月に、市政カレンダー(富士市民暮らしのカレンダー)を各家庭へ配布しています。あなたの家庭では市政カレンダーを利用していますか。

番号	選択肢	パーセント
(1)	利用している	72.3
(2)	利用していない	26.5
(3)	無回答	1.1
	計	99.9

問22で「利用している」と答えた方にお伺いします。

問22-1 あなたが、市政カレンダーを利用している主な理由は何ですか。次の中から2つ以内で選んでください。

番号	選択肢	パーセント
(1)	大きさが手ごろだから	21.7
(2)	余白がメモ帳になるから	23.6
(3)	市や地区の行事がわかるから	72.8
(4)	電話帳として利用できるから	1.7
(5)	写真などのデザインが楽しめるから	30.1
(6)	毎年利用しているから	16.7
(7)	毎年届くから	12.3
(8)	ほかにカレンダーがないから	0.9
(9)	その他	0.9
(10)	無回答	0.1
	計	180.8

問22で「利用していない」と答えた方にお伺いします。

問22-2 利用していない理由は何ですか。次の中から2つ以内で選んでください。

番号	選択肢	パーセント
(1)	大き過ぎるから	3.4
(2)	小さ過ぎるから	3.9

(3)	形がよくないから	3.4
(4)	写真などのデザインがよくないから	8.4
(5)	ほかにもカレンダーがたくさんあるから	76.3
(6)	カレンダーは必要ないから	8.8
(7)	その他	13.1
(8)	無回答	2.6
	計	119.9

問23 市政カレンダーは、毎年手法を変えて(市民から公募した写真、イラストなど)制作していますが、今後どのような手法のカレンダーを希望しますか。次の中から1つだけ選んでください。

番号	選択肢	パーセント
(1)	市民から公募した写真	18.9
(2)	市などが撮影した写真	6.4
(3)	イラスト	2.9
(4)	小中学生など子供たちの作品(絵、立体作品など)	14.0
(5)	市民芸術家の作品	5.9
(6)	市の歴史・文化財	21.9
(7)	人文字	0.6
(8)	その他	2.8
(9)	特にない	22.7
(10)	無回答	3.9
	計	100

問24 広聴についてお伺いします。市は、市民の皆さんの意見や要望を聞くため、いろいろな広聴活動を行っています。あなたは、今までに市に対して何か意見や要望などを伝えたことがありますか。

番号	選択肢	パーセント
(1)	ある	11.9
(2)	ない	86.0
(3)	無回答	2.2
	計	100.1

問24で「ある」と答えた方にお伺いします。

問24-1 どのような方法で伝えましたか。次の中から利用したものをすべて選んでください。

番号	選択肢	パーセント
(1)	直接担当課へ話をした(電話を含む)	42.8
(2)	市民相談室へ相談した(電話も含む)	16.8
(3)	市政懇談会で話をした	4.3
(4)	市長相談などで直接市長に話した	4.3

(5)	陳情・要望などに署名した	22.6
(6)	「市長への手紙」などを出した	21.6
(7)	市の職員(担当以外)へ話した	13.0
(8)	市議会議員や町内会の役員に話をした	36.1
(9)	その他	0.5
(10)	無回答	1.0
	計	163

問25 あなたは、広聴活動を積極的に進めるためには、今後どのようなことに力をいれたらよいと思いますか。次の中から2つ以内で選んでください。

番号	選択肢	パーセント
(1)	市民相談をもっと充実させる	27.7
(2)	市長相談の回数をふやす	4.9
(3)	地域の市政懇親会などをもっとふやす	14.9
(4)	市民の声を市政に反映させるための活動(市政モニター活動など)をもっと充実させる	38.1
(5)	公共施設見学などをもっと充実させる	13.9
(6)	世論調査やアンケートをもっと行う	24.0
(7)	その他	1.8
(8)	わからない	17.0
(9)	無回答	6.4
	計	148.7

問26 「こちらは広報ふじです」で知られる同時通報用無線(広報無線)は、東海地震が発生した場合などの災害時に、市民に対し情報を提供するために整備されたものです。平常時には、点検を兼ねて時報や市からのお知らせなどを放送していますが、次に挙げるものについてあなたは必要だと思いますか。ア～ケについてそれぞれ1つずつ選んでください。

#### ア. 7時の時報

番号	選択肢	パーセント
(1)	必要	66.7
(2)	不要	11.4
(3)	どちらともいえない	15.1
(4)	無回答	6.8
	計	100

#### イ. 12時の時報

番号	選択肢	パーセント
(1)	必要	72.9
(2)	不要	8.6

(3)	どちらともいえない	11.9
(4)	無回答	6.7
	計	100.1

ウ. 17時の時報

番号	選択肢	パーセント
(1)	必要	77.2
(2)	不要	5.0
(3)	どちらともいえない	11.2
(4)	無回答	6.7
	計	100.1

エ. 市からのお知らせ(17時、お知らせがある場合に時報の代わり)

番号	選択肢	パーセント
(1)	必要	67.0
(2)	不要	6.1
(3)	どちらともいえない	17.8
(4)	無回答	9.2
	計	100.1

オ. 日曜日17時の音楽

番号	選択肢	パーセント
(1)	必要	53.8
(2)	不要	16.7
(3)	どちらともいえない	21.6
(4)	無回答	7.9
	計	100

カ. 火災の放送(昼間・6時～22時)

番号	選択肢	パーセント
(1)	必要	86.1
(2)	不要	1.7
(3)	どちらともいえない	5.9
(4)	無回答	6.3
	計	100

キ. 火災の放送(夜間・22時～6時)

番号	選択肢	パーセント
----	-----	-------



(1)	必要	80.6
(2)	不要	3.8
(3)	どちらともいえない	9.1
(4)	無回答	6.5
	計	100

ク. 行方不明者の放送(昼間・6時～22時)

番号	選択肢	パーセント
(1)	必要	77.9
(2)	不要	3.1
(3)	どちらともいえない	11.7
(4)	無回答	7.3
	計	100

ケ. 行方不明者の放送(夜間・22時～6時)

番号	選択肢	パーセント
(1)	必要	64.6
(2)	不要	9.9
(3)	どちらともいえない	17.8
(4)	無回答	7.7
	計	100